

2013 夏季SRCポスターセッション掲示資料

平成25年度 卒業論文研究計画書
論文テーマ現代の若者の性格傾向と問題点

2013年07月13日

酒井麻衣子ゼミ

21011200 出頭昂大

1. 背景と目的

現代では草食系男子、女性らしさ男性らしさにこだわらないなどが若者の新しい価値観として挙がっている。

例としては、ボーイッシュな女性などが世間的にも認められているが、30年ほど前までは女性は女性らしく生きるのが当たり前であった。この現代の若者の性格の傾向はこれまでの考え方とは違うあらたな価値観を持った人たちなのではないか。

そして最近の若者の特徴としては、長所としてチームワークがよく素直な人が多いといわれている。逆に短所として、積極性・創造性に欠けて、打たれ弱いという特徴があるといわれている。(大阪経済大学 田村俊之)

これらの価値観・特徴はこれまで育ってきた環境による影響が大きいのではないかと考える。

現代の若者が育った環境は親が多忙で家族揃って食卓を囲んだり、家族内で会話することが減ってきていて、他人とコミュニケーションをとることに苦手意識を持ってしまっているのではないか。そのことから積極性・創造性の低下に繋がっていると考えられる。また携帯電話・パソコンの普及による連絡手段の発達が他人と面と面を合わせて会話をするのが減っていることもいえる。

そこで自分なりに新たな価値観(草食といわれる若者)を定義し、そこに至るまでの環境はどのようなものだったのかを調べたい。

そこから、現代の環境の問題を明らかにしていきたいと考えている。

2. 研究方法

若者(大学生)に対するアンケート調査

大学生は就職活動などで他人とのコミュニケーションをとる機会が多く、また大学は地方から出てきている人などもいるため、新たな人間関係を築く力が必要になると思う。そこで大学生に対して自ら定義した草食系という枠に当てはまる人はどのよ

うな人、どのような育ちをしてきた人が多いのか、また草食系に当てはまらない人はどのような人でどのような育ちをしてきたのかを調査していく。

アンケート内容

若者(学生)対象 150 枚程度

これまで育ってきた環境について

自分自身の評価について

3. 今後のスケジュール

7月 SRC

8月以降 未定

4. 参考文献

ユングの性格分析 <http://www12.ocn.ne.jp/~yukine/chara/type2.html>

日本人の意識と行動 谷岡一郎 2008 年